

干渉低周波 頻尿・尿失禁治療器

ウロマスター[®]

副作用がなく、安全で操作が簡単



干渉低周波 頻尿・尿失禁治療器 ウロマスター®

特徴 1

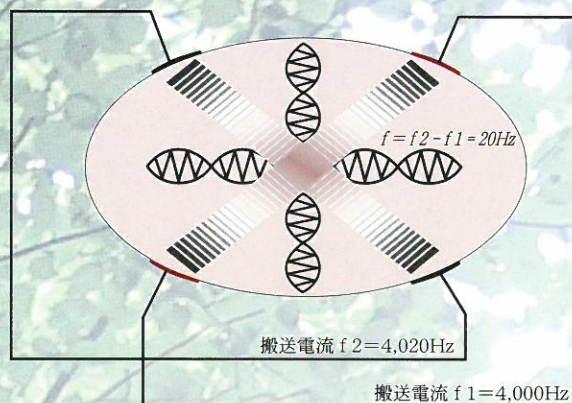
治療による痛み、副作用 が伴いません

干渉低周波電流 (Interferential Current) による電気刺激療法は、1948年オーストリアの医師ハンス・ネメック博士により、痛みや筋刺激療法の優れた手段として医学会に初めて紹介されました。その原理は2つの異なる中周波電流 (例: 4,000Hz と 4,020Hz の搬送周波数) を体内で交差するように流し、その位相差で生じる低周波 (20Hz の刺激周波数 = 4,020 - 4,000Hz) により神経・筋組織の刺激を行う治療法です。生体 (特に皮膚) には、電流の周波数に対して逆比例する容量性抵抗があります。例えば、50Hz の交流電流では皮膚抵抗値が 3,200 Ω に対して 5,000Hz では 51.6 Ω に減少します。中周波電流による刺激は、この皮膚抵抗を少なくし、また皮膚侵害受容器への刺激も同様に受けにくくして組織への浸透性・深達性を高め、電流をあげても患者に不快感を与えずに効果的な刺激を可能にします。

特徴 2

専用粘着パッドを使用し て、安全・簡単に操作で きる治療器です

ウロマスター® はこの干渉低周波電流を用い、電極を下腹部及び下臀部両側に貼り付けることにより膀胱排尿筋・骨盤底筋を刺激し、頻尿・尿失禁の治療を行う機能的電気刺激 (Functional Electrical Stimulation) 装置です。



技術仕様	寸法	幅 360mm x 高さ 127mm x 奥行き 209mm
	重量	4.1kg
	電源	AC100V
	電源周波数	50/60Hz
	消費電力	23VA
	電撃保護	クラス I 機器 BF 形装着部を持つ機器
	出力電流	24mA ± 20%rms (500 Ω 負荷時)
	出力電圧	45V ± 20% (無負荷時)
	周波数	10、20、50Hz (切替)
	治療タイマー	5,10,15,20 分 (切替)
	安全装置	過電流停止回路 (24mA Arms)・ゼロスタート・出力遮断ヒューズ (50mA)
使用目的、 効能または効果	神経因性膀胱、不安定膀胱、神経性頻尿ならびに腹圧性尿失禁に伴う頻尿、尿意切迫感および尿失禁の改善	
医科診療報酬点数	処置 (泌尿器科処置) J070-2 干渉低周波による膀胱等刺激法 50 点。治療開始時点においては 3 週間に 6 回を限度、その後は 2 週間に 1 回を限度。注) 入院中の患者以外の患者について算定する。	

届出番号：20600BZZ00969000

発売元 株式会社メディカル・タスクフォース
本社

〒550-0006 大阪市西区江之子島 1-7-3 奥内阿波座駅前ビル 702
TEL : 06-6446-2100 (代表) FAX: 06-6446-2105
E-mail : info@medical-taskforce.com
URL : http://www.medical-taskforce.com

東京営業所

〒134-0081 東京都江戸川区北葛西 1-22-19 MT ビル 201
TEL : 03-5659-2522 FAX: 03-5659-2556

九州営業所

〒861-8037 熊本市東区長嶺西 1-6-88 ザ・クレイン 101 号
TEL : 080-5712-1283 FAX: 096-369-1455

製造販売元 株式会社日本メディックス